

かんばしの風

富士市立田子浦中学校

校訓「美に挑む」 学校教育目標「自分から～つながる～」

重点目標「たくましさ やさしさ」

令和6年4月5日（金）、84名の新入生を迎え、全校生徒322名で令和6年度の田子浦中学校がスタートしました。職員一同、子どもたちの安全と安心を第一に、一致団結して魅力ある教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、温かな御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

【入学式 校長式辞より】（一部抜粋）

皆さんは、今日から田子浦中学校の生徒です。いよいよ皆さんの中学校生活が、今日から始まります。

中学校は小学校と同じ義務教育ですが、二つの使命があると考えます。一つは、より深く学ぶところであるということ、そしてもう一つは大人になる準備をするところであるということです。3年後には義務教育を修了し、自分の進路を決め、それぞれの未来に向かってそれぞれの道を歩んでいくこととなります。中学時代は、たった3年間ですが、人生の中において、自分の生き方を考え始めるとても大切な時期です。また、学習や、行事、部活動などを通して数多くの仲間と共に学び、共に成長していく大切な時期です。どうか大切な三年間の一日一日を、大切に積み重ねていってほしいと思います。

さて田子浦中学校の教育目標は「自分から」です。中学生のこの時期、自分を成長させるためのカギはこの「自分から」です。自分がやってみたく、恐れず挑戦してみてください。たとえ、うまくいかなくても、あなたの考えたことやしたことは、全部あなたの未来にプラスになっていきます。皆さんの「自分から」の姿勢をもつことを大いに期待しています。また、今年重点目標は「たくましさ・やさしさ」としました。思春期を迎える中学校時代には、いろいろな人と交わり、経験を重ねることで皆さんは大人に近づいて行きます。いうなれば学校生活のあらゆる出来事があなたの心を磨いていきます。皆さんの心の中にある「たくましさ」と「やさしさ」、両面を磨き、大きく育てていきましょう。中学校時代、時には失敗し、悩み、挫折もあることでしょう。マイナスの経験も生きる力にきつとなります。皆さんには乗り越えるたくましさをつけてほしいと願っています。

そしてやさしさ。今一緒にいる家族や友達はもちろん、これから出会う初めての人達に対して中学生になったあなたの振る舞いがより優しいものであってほしいとも願っています。

「人は人を浴びて人となる」の言葉があります。小学校と比べてより多くの先生から教科を学び、より多くの先輩たちと部活動や行事で活動し、地域の方々とも触れ合う機会が格段に増えていきます。人から学ぶ要素が非常に大きいステージに皆さんは入ってきました。多くの人を浴びることで新しい自分に出会えるはずですよ。

この田子浦中での学びが、3年後、皆さんの未来へとつながるよう、たくさんの人と触れ合いながら、みんなで一緒に成長していきましょう。

もし、心配なことや助けが欲しいときには、声を出していきましょう。皆さんには、温かなご家族も、頼もしい先輩も、私たち職員もついています。



【学校運営協議会（コミュニティ・スクール）】

学校運営協議会が設置され2年目になります。地域の皆様や保護者の皆様に委員をお願いし、学校運営への参画や支援、協力をいただきながら、学校運営の改善や生徒の健全育成に取り組んでまいります。